



一般社団法人 小郡三井医師会
会長 白石 恒明 殿

一般社団法人久留米医師会
会 長 北里 誠也

「新類型」に関する講演会の開催について

標記の件につきまして、久留米医療圏における地域医療構想では、主に在宅医療と慢性期・回復期病床の充実が課題となっておりますが、地域医療介護総合確保基金の確保・配分、消費税再延長・10%増税問題、病床転換に関する具体的な給付額・診療報酬点数等、不確定要素も多く病床転換を計画しようにも不可能で、現状維持とするとの意見が多数みられております。

日医ニュースを拝見しますと、日医として現行制度の再延長や経過措置に関する主張がなされていますが、療養病床の在り方について新類型への転換も検討されているようです。

しかしながら、新類型についてはその位置づけ・将来像について、未だに不明な点が多く、正確な情報の提供と周知が重要と考えております。

つきましては、日医常任理事の鈴木邦彦先生より最新の情報を踏まえた講演を賜りたいと思います。

先生のみならず事務の方の参加も可能ですので、会員の先生方へのご周知を宜しくお願い致します。

なお、各医師会事務局でお取りまとめの上、3月24日（金）までに添付しております名簿にてご連絡頂きますよう宜しくお願い致します。

記

日 時：平成29年3月30日（木） 午後7時

場 所：久留米医師会館

演 題：「地域包括ケアシステム構築に向けて ～療養病床の行方と対応～」

講 師：日本医師会 常任理事 鈴木 邦彦 先生

小郡三井医師会より

地域保健担当理事 淡河喜雄
会長 白石恒明

上記講演会出席ご希望の方は、3月21日までに別紙にて当医師会事務局へお申し込みください。

小郡三井医師会宛（締切3月21日（火））

FAX73－1559

3/30 新類型に関する講演会参加者名簿

氏 名	医療機関名